

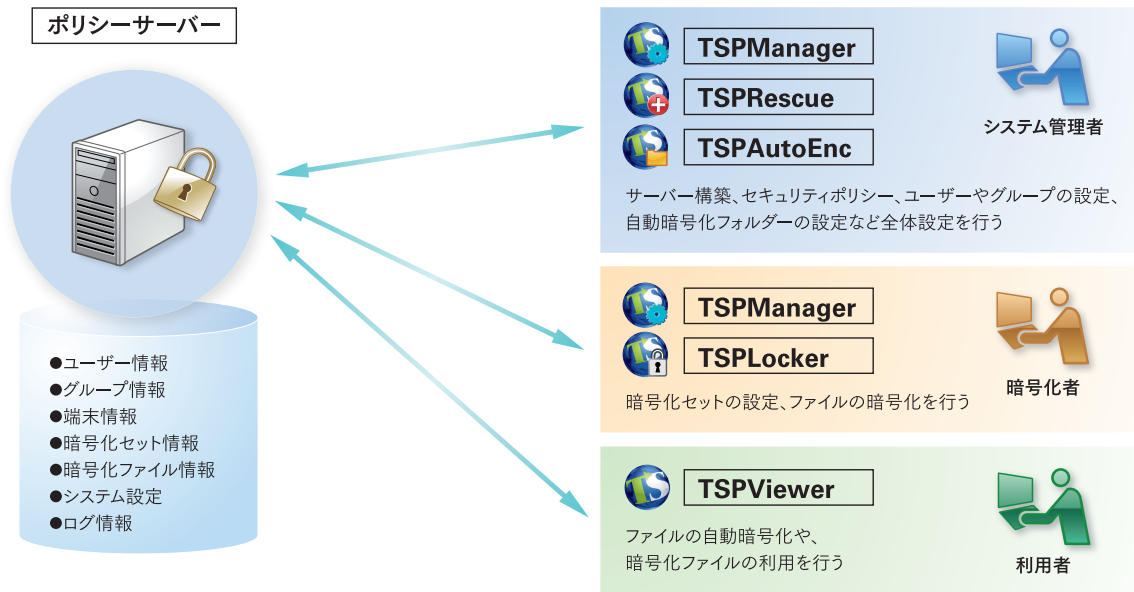
システム概要

「トランセーフアー PRO」は、クライアントサーバー型システムです。

ポリシーサーバーで、ユーザー・グループ情報、ファイル情報、認証情報などを一元管理します。

専用クライアントツール利用時に、ポリシーサーバーと通信しながら、一元管理された情報・権限どおりに、システム管理・暗号化・閲覧を行います。

※「Active Directory連携オプション」を利用することで、Active Directoryサーバーのユーザー・グループ情報を「トランセーフアー PRO」と連携できます。



動作環境

最新の動作環境は、Webサイトでご確認ください。

サーバー

■ポリシーサーバー

対応OS	●Windows Server ●Linux
Tomcat	●Tomcat
Java	●Oracle JDK ●Adoptium OpenJDK
データベース	●Maria DB

クライアント

■管理ツール「TSPManager」/ 暗号化ツール「TSPLocker」/ レスキューツール「TSPRescue」

対応OS	●Windows ●Windows Server
------	--------------------------

■自動暗号化フォルダサービス「TSPAutoEnc」

対応OS	●Windows Server
------	-----------------

■閲覧ツール「TSPViewer」

対応OS	●Windows
------	----------

※インストールには管理者権限が必要です。

■閲覧ツール対応アプリケーション

Officeファイルの表示	●Microsoft Word ●Microsoft Excel ●Microsoft PowerPoint
PDFファイルの表示	●Adobe Acrobat ●Adobe Acrobat Reader
DocuWorks ファイルの表示	●DocuWorks ●DocuWorks Viewer Light
リッチテキスト ファイルの表示	●Microsoft Word
CSVファイルの表示	●Microsoft Excel
動画ファイルの表示	●Windows Media Player

■暗号化アルゴリズム

AES 256bit

Active Directory連携オプション

Active Directoryサーバーのユーザー・グループ情報を「トランセーフアー PRO」に取り込んで利用できます。Active Directoryサーバー側の変更を自動的に反映でき、「トランセーフアー PRO」での管理が不要になります。
※ユーザー認証は、Active Directoryで行います。
※取り込み(インポート)は、Web管理ツール「TSPWebManager」で行います。

■Web管理ツール「TSPWebManager」

ブラウザー ●Microsoft Edge ●Google Chrome

希望小売価格(税抜)

トランセーフアー PRO 基本パッケージ	500,000円 ※別途ライセンスが必要です
ライセンス(1~99)	8,000円 ※1ライセンスあたり
ライセンス(100~499)	7,000円 ※1ライセンスあたり
Active Directory 連携オプション	500,000円
保守(年間)	製品価格の15% ※製品パッケージ/オプション/ライセンスで それぞれ保守契約します

※製品パッケージ+ご利用人数に応じたライセンスが必要となります。
1ライセンスで1ユーザーにご利用いただけます。
※500ライセンス以上の価格もご用意しています。

製品詳細については、Webサイトをご覧ください。

※トランセーフアー、TranSaferは、株式会社ティエスエスリンクの登録商標です。※Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※記載された会社名、製品名などは、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。※本紙に記載されている内容は、改良のため、予告なくデザインや仕様を変更することがあります。

株式会社 ティエスエスリンク

情報サイト <https://www.tsslk.jp/ts/pro/>
お問い合わせ info@tsslk.jp (もしくは以下のTELまで)
〒770-8053 徳島県徳島市沖浜東3-46 Jビル東館4F
TEL:050-1748-1144 FAX:088-602-0172

2021年12月現在 第3版 tspro-03

製品に関するお問い合わせは

社内の重要ファイルを安全に共有し、 不正利用や持ち出しによる情報漏洩を防ぐ

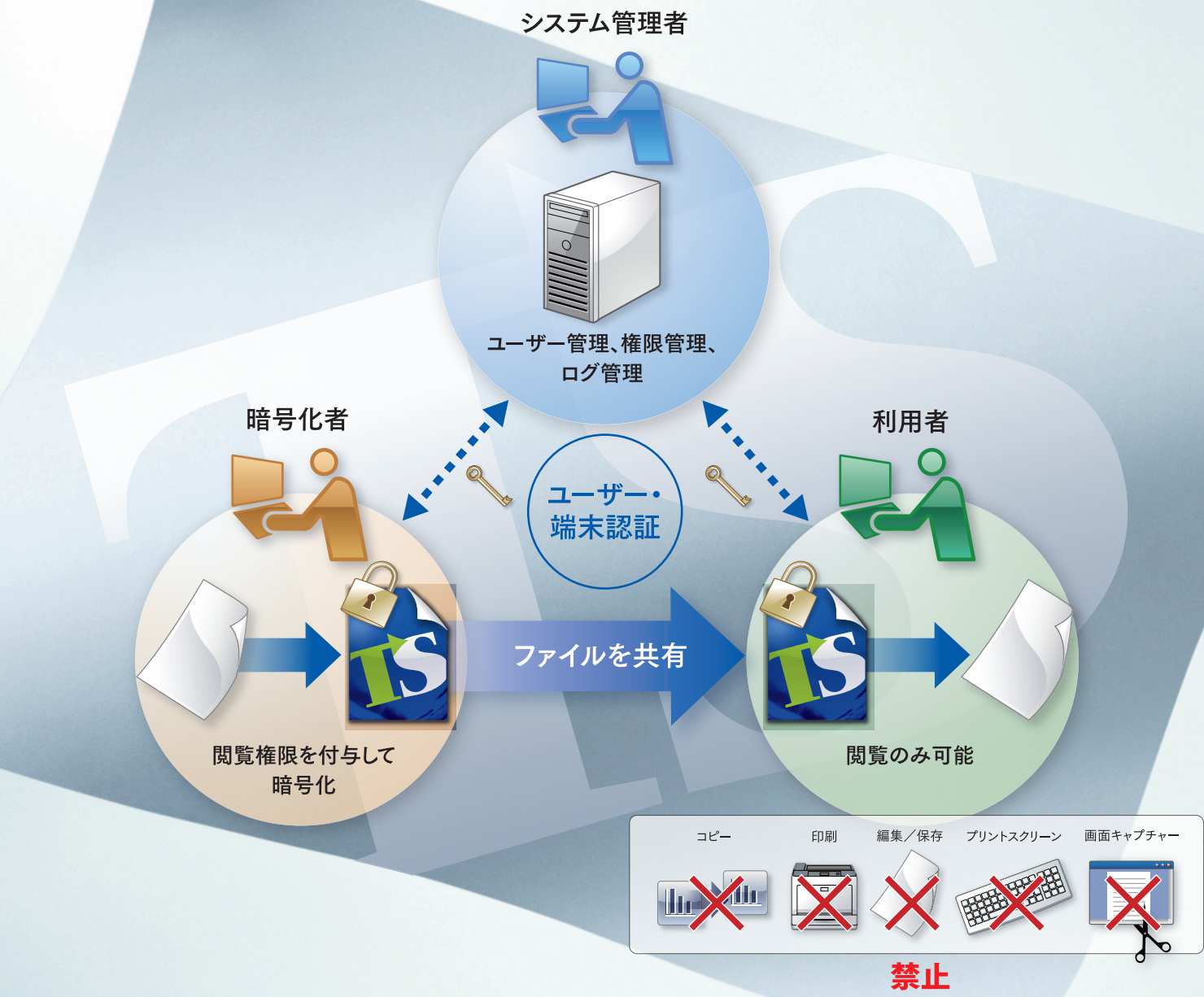
- ファイルの暗号化と権限制御で、不正利用を防止できます
- 文書管理ポリシーを、テンプレートで簡単に適用できます
- 限定機能で、より厳格にファイルの利用を制限できます
- 共有フォルダーの文書に、簡単にセキュリティ対策ができます
- 豊富な制限機能で、さらにセキュリティを確保できます
- 漏洩時には、利用を停止しログ追跡ができます

ファイルの情報漏洩防止を「暗号化」「認証」「権限制御」で実現

「トランセーファー PRO」は、社内の共有ファイルを暗号化し、利用時に認証、権限制御することで、不正利用を防止します。

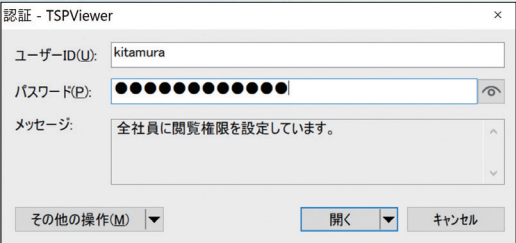
ファイルに対して、「閲覧」「閲覧印刷」「復号」の3つの権限を、ユーザー・グループ単位で設定して制御できます。

管理サーバーですべての情報が一元管理されているため、ファイル流出の際には、管理者側で利用停止やログ追跡が可能です。

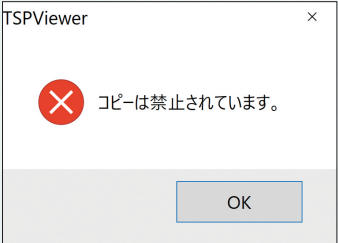


特長1 ファイルの暗号化と権限制御で、不正利用を防止できる

PDFやMicrosoft Officeファイルを暗号化して、利用時の権限制御を設定できます。暗号化したファイルは、ユーザー認証により、利用権限を持つユーザー以外は利用できません。閲覧のみ許可し、データコピーや印刷、プリントスクリーンを禁止することで、不正な二次利用を防止します。重要ファイルを社内共有するときのセキュリティ対策に最適です。



※暗号化ファイルを開くとき、ユーザー認証します。

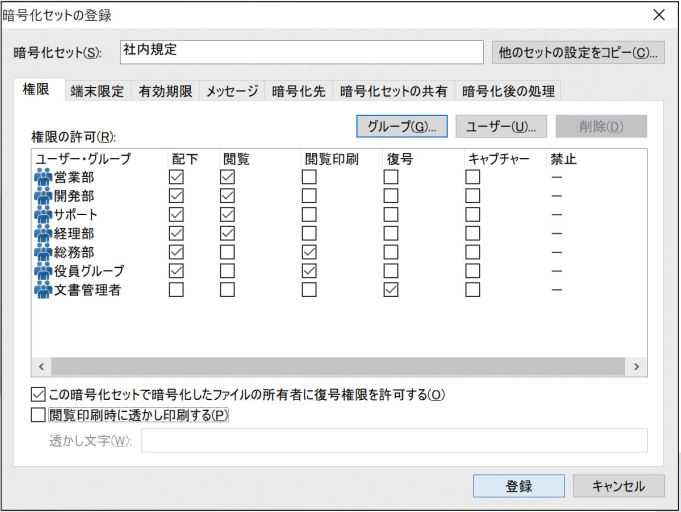


※コピー操作を禁止します。

- ＜制御する権限＞
- データコピー禁止
 - 印刷禁止(プリンター・デジタルファイル出力)
 - 画面コピー禁止(キャプチャーソフト)
 - プリントスクリーン禁止
 - 編集・保存(復号)禁止

特長2 文書管理ポリシーを、テンプレートで簡単に適用できる

部署、役職、プロジェクトごとに決めた文書管理ポリシー(権限設定)を、テンプレート化できます。暗号化時に暗号化セット(権限テンプレート)を選ぶだけで、ポリシーをファイルに適用できます。あとから権限変更したいときは、暗号化セットの設定を変更するだけで、対象の全ファイルに反映できます。スムーズに一元管理でき、管理者の負担を軽減します。



文書管理ポリシーをテンプレート化できます。

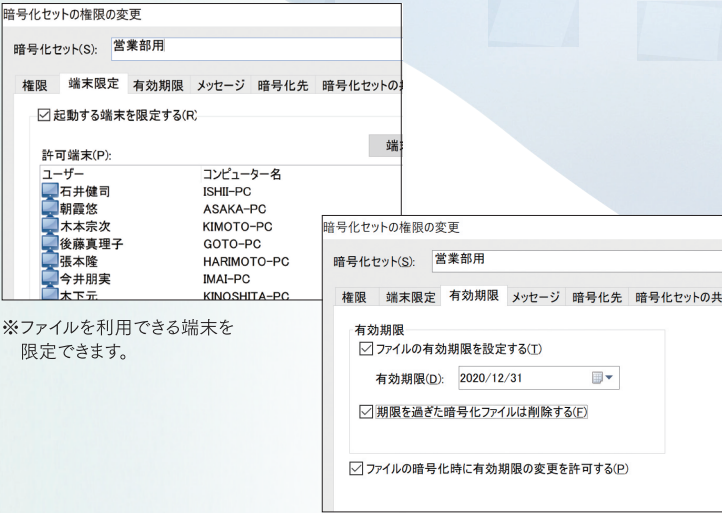
特長3 限定機能で、より厳格にファイルの利用を制限できる

厳格な利用制限が求められる場合は、端末限定機能を利用できます。指定した端末以外でのファイル利用を禁止できます。もしファイルが流出しても開くことができず、情報漏洩を防止します。

- (例)
- 特定部署内のPCだけで利用させたい。
 - リモートワークのため、指定したモバイルPCや在宅PCだけで利用させたい。

またファイルに有効期限を設定できます。期限が切れるとファイルは開くことができず、自動削除も可能です。

ファイルの重要性に合わせて設定し、安全性を高めることができます。



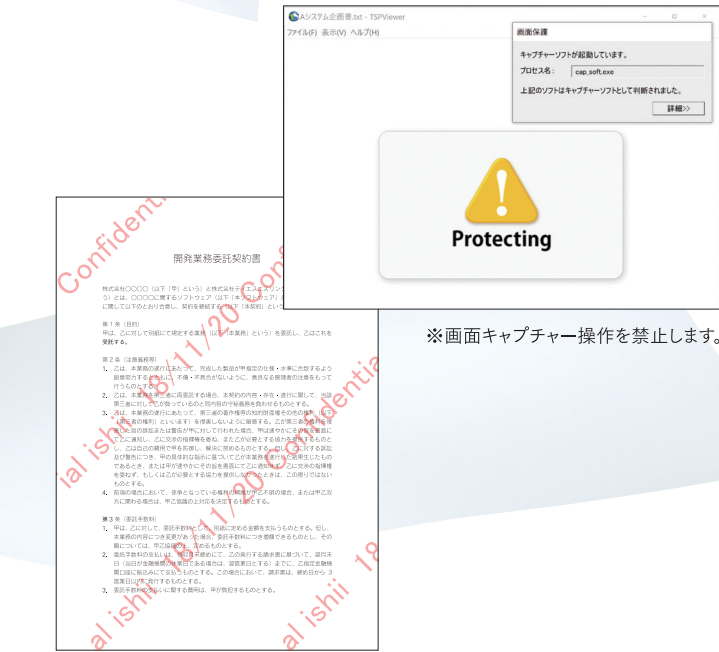
※ファイルに有効期限を設定できます。

特長4 共有フォルダーの文書に、簡単にセキュリティ対策ができる

自動暗号化フォルダー機能により、フォルダー内のファイルを簡単に暗号化できます。あらかじめ暗号化セット(権限テンプレート)を適用したフォルダーに、ファイルを移動・コピーするだけで、権限制御された暗号化ファイルが完成します。また、暗号化ツールを利用し、自分で暗号化セット(権限テンプレート)を選択して暗号化することも可能です。

特長5 豊富な制限機能で、さらにセキュリティを確保できる

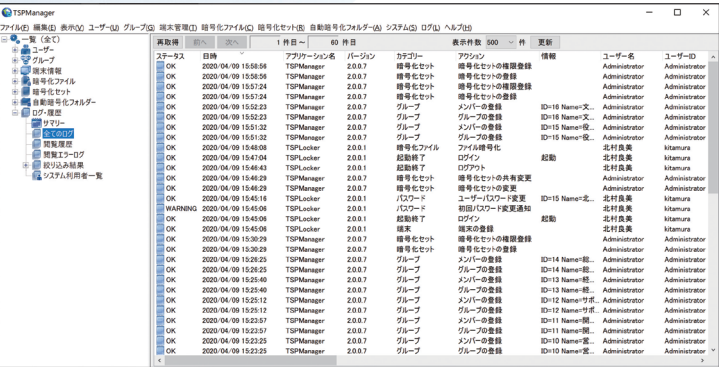
コピーや印刷を禁止するだけでなく、プリントスクリーンキーやキャプチャーソフトでの画面コピーも無効にできます。画面からの情報漏洩を防止します。また印刷物に、ユーザー名や日付を透かし印刷できます。普段の不正持ち出しの抑制や、万が一の流出元の特定に効果的です。



※透かし印刷が可能です。

特長6 漏洩時には、利用を停止しログ追跡ができる

ユーザーやファイル情報をサーバーで一元管理しているため、管理者側での権限変更・利用停止が可能です。人事異動や退職時には、スピーディに変更作業を行えます。漏洩時にもすぐ利用を停止し、どのファイルも、だれが、いつ、何をしたのか、ログ追跡できます。もしサーバー破損などの緊急事態が発生した場合には、レスキューツールで暗号化ファイルを復号できます。(事前にサーバーで設定が必要です)



※ファイルの利用履歴をログで管理しています。